

フランス・モダン・ポスター展

華麗なるベル・エポック

京都工芸繊維大学 美術工芸資料館コレクション



モーリス・ドニ / 「ラ・デペッシュ」紙 (1892年)

2020年
12月3日[木]～
2021年
1月31日[日]
休館日: 12月28日(月)～1月1日(金・祝)

開館時間: 午前9時30分～午後5時30分
(入館は午後5時まで)

入館料: 一般1,000円(4枚セット券3,000円) /
大学生800円 / 高校生500円 / 中学生以下無料

主催: 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

後援: 中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、NHK津放送局、
三重テレビ放送

関連イベント 記念講演会

日時: 12月13日(日) 午後2時～
講師: 平芳幸浩
(本展監修者・京都工芸繊維大学教授)
参加料: 無料(要入館券)
当日受付、先着50名

paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6 Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

E-mail office@paramitamuseum.com <http://www.paramitamuseum.com>

Facebook www.facebook.com/paramitamuseum Twitter @paramita_muse

パラミタミュージアム 検索

華麗なる
ベル・エポック

フランス・モダン・ポスター展

◆ 京都工芸繊維大学 美術工芸資料館コレクション ◆

近代ポスターの発祥の地、フランス・パリ。シェレ、ロートレック、ミュシャなどの芸術家が腕を競い、19世紀末から第一次世界大戦勃発までの経済発展を享受するベル・エポックの華やかなポスターが街を彩りました。それまで単なる情報伝達の道具であったポスターが芸術の一分野として認められていくのも、この時代でした。本展では、近代ポスターの創成期から、アール・ヌーボー、アール・デコの作品を中心に約100点を展示し、時代の息遣いを伝えるポスター芸術の歩みをたどります。



ジュール・シェレ/
「華麗なるパントマイム」ミュゼ・グレヴァン(1892年)



アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック/
「歓楽の女王」ヴィクトール・ジョズ著(1892年)



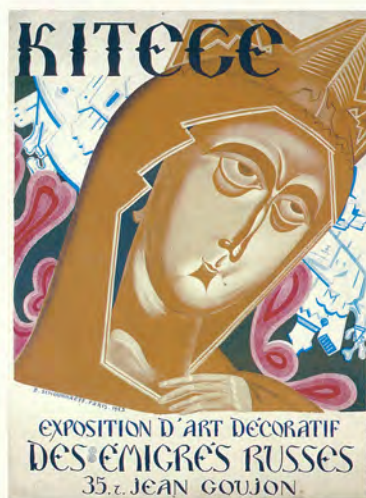
作者不詳/満月印パスタ(1922年頃)



ルネ・ルロン/濃縮牛乳オランダ(1922年頃)



アルバール=アンドレ・ギョーム/
黄金の葡萄酒(1895年頃)



B・ショウカフ/
キテス、亡命ロシア人による工芸美術展(1925年)



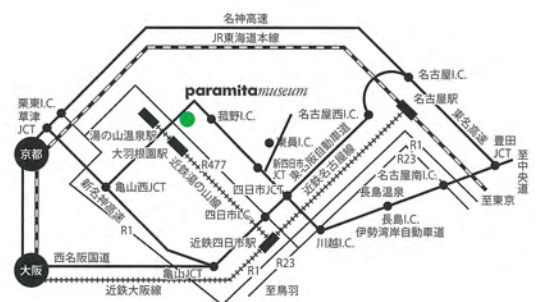
デオフィル・アレクサンドル・スタンラン/
シャノワール(1896年)

次回展示のお知らせ 2021.2.5(金) ▶ 3.28(日)

生誕130年記念 堂本印象展

近代日本画の大家 堂本印象(どうもと・いんしょう/1891~1975)。大正8年第一回帝展で彗星のごとく画壇に登場し、以降、幅広い画域で話題作を次々と発表し一躍画壇の花形となりました。戦後は一転して独自の社会風俗画により日本画壇に刺激を与え、昭和30年以降は「日本画における抽象表現の世界」に分け入る華麗な変遷を辿り、昭和36年には文化勲章を受章しました。本展では、初期から晩年までの代表作を展覧し、その輝かしい業績を改めて顕彰します。

■お車をご利用の場合/○東名阪[四日市IC]より湯の山温泉方面へ約6.5km ○新名神[菟野IC]より約4km ■無料駐車場有り(普通車100台、大型バス駐車可)
■電車をご利用の場合/近鉄[四日市駅]より近鉄湯の山線にて約25分、「大羽根園駅」下車、湯の山温泉方面へ300m ■全館バリアフリー、車椅子常備



paramitamuseum

公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com

http://www.paramitamuseum.com Facebook www.facebook.com/paramitamuseum Twitter @paramita_muse

パラミタミュージアム 検索